

2022年12月14日

報道関係者 各位

(県政、横浜市記者クラブ 同時発表)

グローバル教育研究推進校で国際理解に取り組む生徒たちへエール！ 日本赤十字社の国際救援看護師が高校で講演

12月20日(火)、横浜市立みなと赤十字病院の国際救援に従事した看護師が、グローバル教育研究推進校である神奈川県立横浜氷取沢高等学校で講演を行います。

日本赤十字社は、「気づき・考え・実行する」を目標に、学校教育の中で青少年の「やさしさ」や「思いやり」の心を引き出し、主体性を育む『青少年赤十字』という活動を行っています。

本講演会は、「グローバル社会の中で主体的に考え、協働する中で、挑戦し続ける生徒」の育成を目指す横浜氷取沢高等学校から依頼を受け、開催が決定。日本とは環境も文化も異なる国で、様々な困難や葛藤をどのように乗り越えてきたのか？現地の人々に寄り添いながら活動してきた経験や思いの共有を通して、グローバル人材に求められる力について生徒と共に考えます。

※講演会終了後、講師(看護師)・代表生徒・担当教員へのインタビューが可能です。

【開催概要】

日時：令和4年12月20日(火)13時40分～14時40分

場所：神奈川県立横浜氷取沢高等学校 体育館（横浜市磯子区氷取沢町938-2）

対象：高校1年生 357人、教員13人 計370人

講師：国際救援 看護師のプロフィール

横浜市立みなと赤十字病院 看護師

日本赤十字社国際救援チームの一員として、医療救護や難民支援の活動を経験。

- ・2015年7月ネパール地震 医療救援
- ・2018年7月バングラデシュ南部避難民 保健医療支援



ネパール地震 医療救援



バングラデシュ南部避難民 保健医療支援

【お問い合わせ先・取材申込み先】

日本赤十字社神奈川県支部 総務企画課 企画広報係

TEL: 045-681-2124 Email: kanagawa-kikaku@kanagawa.jrc.or.jp

12月19日(月)12:00までにお問い合わせください。